

# 平成26年度 日本地質学会北海道支部例会

日時：2014年5月31日(土)10:30～17:40

場所：北海道大学理学部 5号館・大講堂

## プログラム:

10:30 開会のあいさつ

### 個人講演会 10:30-16:10

10:40 - 11:00 岡 孝雄・近藤 務・中村俊夫・星野フサ・安井 賢・井島行夫・関根達夫・米道 博  
・宿田浩司・山崎芳樹・乾 哲也・奈良智法

北海道厚真川下流域の上部更新統～完新統の堆積環境の変遷(その1)―コア層相解析および珪藻・花粉分析―

11:00 - 11:20 近藤 務・岡 孝雄・中村俊夫・星野フサ・安井 賢・井島行夫・関根達夫・米道 博・宿田浩司・山崎芳樹  
・乾 哲也・奈良智法

北海道厚真川下流域の上部更新統～完新統の堆積環境の変遷(その2)―テフラ同定とAMS14C年代測定―

11:20 - 11:40 星野フサ・片岡香子・ト部厚志

花粉分析による北海道中山峠湿原と本州中央部苗場山山頂湿地の比較

11:40 - 12:00 関根達夫・宮坂省吾

4万年前、支笏火砕流が豊平川を堰き止めて大きな湖 “古藤野湖”を作った

13:30 - 13:50 林 圭一

渦鞭毛藻シストを用いた環境復元の展開(総説)

13:50 - 14:10 安藤 卓人・沢田 健・高嶋 礼詩

苫前地域に分布する蝦夷層群Cenomanian/Turonian境界堆積岩の有機地球化学調査による古環境・古生態系の復元

14:10 - 14:30 宮田 遊磨・中村 英人・沢田 健

大夕張地域に分布する下部白亜系堆積岩のケロジェン高分子分析による古植生変動の復元

14:30 - 14:50 東 豊土・加藤孝幸・斉藤晃生・和田恵治・佐々木克久

蛇紋岩源高温型ロジン岩と日高ヒスイ

15:10 - 15:30 松田岳洋・中川尚大・前田仁一郎

日高山脈北部、ピパイロ石英モンゾナイトについて

15:30 - 15:50 山下康平・前田仁一郎

マントルかんらん岩と珪長質メルトの反応による斜方輝石の多様な形成プロセス:北海道曲り沢かんらん岩体の例

15:50 - 16:10 前田仁一郎・山崎 徹

中央海嶺斑れい岩の全岩化学組成:レビュー

### 招待講演会 16:30-17:30

**木村 学** (東京大学理学系研究科・教授/ 前 地質学会会長)

「地域地質研究をどのように一般化するか。  
北海道研究への期待」

17:30 閉会のあいさつ

### 18:30- 懇親会



▲北大理学部3年生の時の木村 学 教授  
(著書「地質学の自然観」より引用)